

令和7年度 危険物取扱者試験案内

●この試験案内を最後までよく読んで、記載されている内容に同意したうえでお申し込みください。

申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

●試験手数料の払込方法が拡大（令和7年4月以降）され便利になりましたので、この試験案内の5ページ及び6ページをご確認の上、ご利用ください。

●書面申請で払込用紙による払込みの場合、試験手数料の「振替払込受付証明書（お客さま用）」が貼られていないと受付できません（振替払込請求書兼受領書、ATM払込明細票の貼付では不可）。紛失されても当センターでは責任を負えませんのでご注意ください。

●気象情報発表等に伴う試験の中止、延期、会場の変更等がある場合があります。その場合当センターのホームページに掲載しますのでご確認ください。

◎試験日・受験地・試験の種類・受付期間等

試験日	受験地	区分	試験の種類	受付期間	合格発表(予定)
第1回 令和7年 6月8日(日)	出雲市 大田市 益田市	午前	乙種第4類(午前の部) 丙種	令和7年 4月7日(月)～ 4月21日(月)	令和7年 6月25日(水)
		午後	甲種・乙種第1, 2, 3, 5, 6類 乙種第4類(午後の部)		
第2回 令和7年 6月15日(日)	松江市 浜田市 隠岐の島町	午前	乙種第4類(午前の部) 丙種		令和7年 7月3日(木)
		午後	甲種・乙種第1, 2, 3, 5, 6類 乙種第4類(午後の部)		
第3回 令和7年 10月26日(日)	松江市 大田市 益田市	午前	乙種第4類(午前の部) 丙種	令和7年 8月22日(金)～ 9月5日(金)	令和7年 11月14日(金)
		午後	甲種・乙種第1, 2, 3, 5, 6類 乙種第4類(午後の部)		
第4回 令和7年 11月2日(日)	出雲市 浜田市 隠岐の島町	午前	乙種第4類(午前の部) 丙種		令和7年 11月20日(木)
		午後	甲種・乙種第1, 2, 3, 5, 6類 乙種第4類(午後の部)		
第5回 令和8年 2月8日(日)	松江市・出雲市 益田市 隠岐の島町	午後	乙種第1, 2, 3, 4, 5, 6類	令和7年 12月1日(月)～ 12月15日(月)	令和8年 2月27日(金)
第6回 令和8年 2月15日(日)	松江市・大田市 浜田市	午後	乙種第1, 2, 3, 4, 5, 6類 丙種		令和8年 3月5日(木)

◎集合時間及び試験開始時間

区分	集合時間(事前説明開始時間)	試験開始時間
午前	9:30	10:00
午後	13:00	13:30

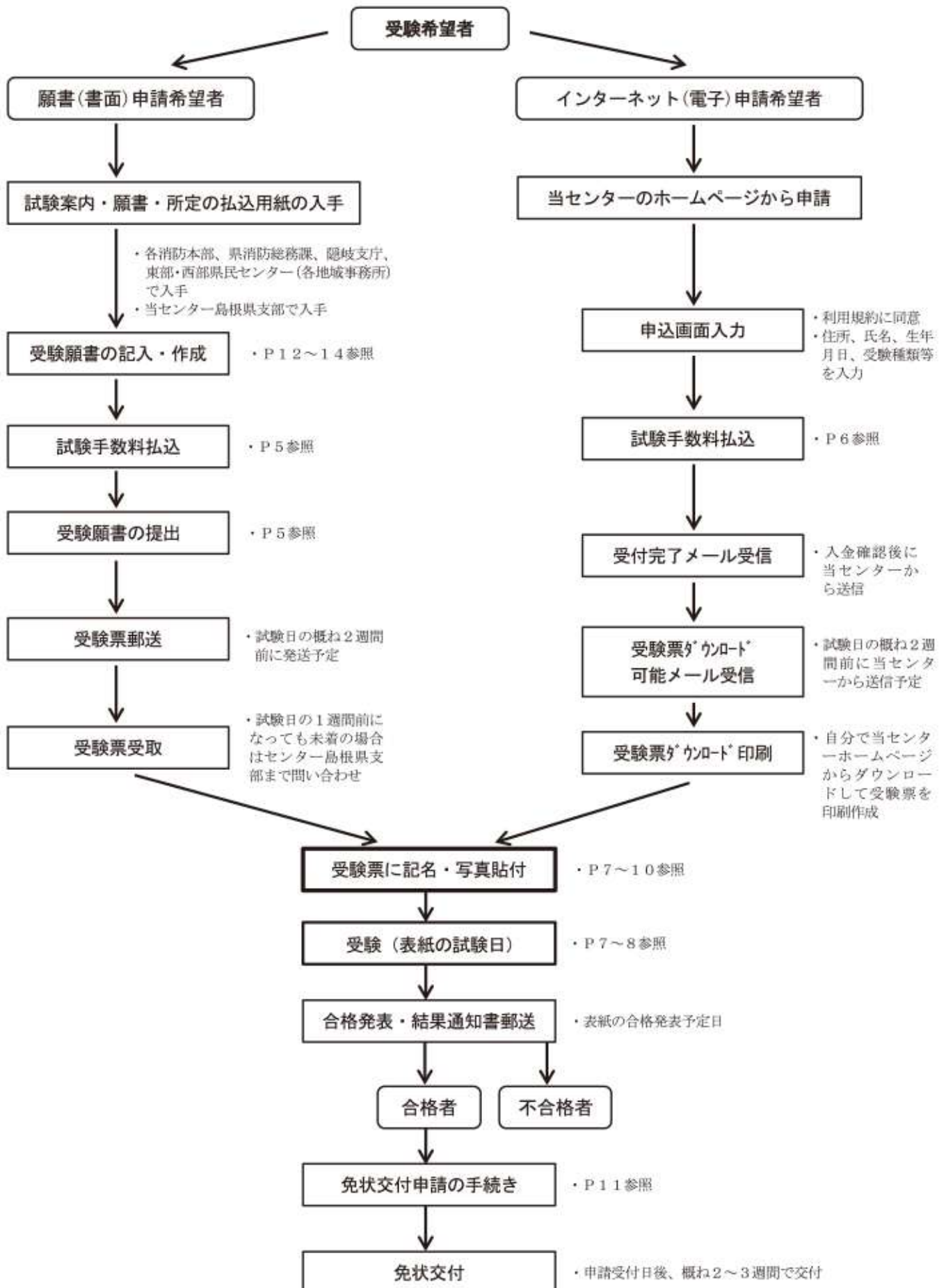
(注) 第1回から第4回の乙種第4類の試験は、午前の部と午後の部を実施しますが、受験者は原則として午前・午後の選択をすることはできません。

一般財団法人消防試験研究センター 島根県支部

〒690-0886 松江市母衣町5-5 (島根県林業会館2階) ☎0852-27-5819 FAX0852-25-8242

受付時間：9時～17時（土日祝日、年末年始を除く）

受験申請から免状交付までの概要



消防法(昭和23年法律第186号)第13条の5第1項の規定により、島根県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立ち会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

免状の種類		取り扱える危険物
甲	種	全種類の危険物
乙	第1類	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	第2類	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	第3類	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	第4類	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体
	第5類	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質
	第6類	過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙	種	ガソリン、灯油、軽油、重油など

2 試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試験科目	問題数	合計	試験時間
甲 種	①危険物に関する法令(法令)	15 問	45 問	2 時間 30 分
	②物理学及び化学(物化)	10 問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20 問		
乙 種	①危険物に関する法令(法令)	15 問	35 問	2 時間 00 分
	②基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10 問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10 問		
丙 種	①危険物に関する法令(法令)	10 問	25 問	1 時間 15 分
	②燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5 問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10 問		

3 受験資格と科目免除

(1) 甲種危険物取扱者試験

ア 甲種を受験するには受験資格が必要です。詳細については15ページの「甲種危険物取扱者試験の受験資格」をご確認ください。

イ 試験科目の免除はありません。

(2) 乙種危険物取扱者試験

ア 受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

イ 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、「法令」と「物化」の全部が免除されます。ただし、初めて乙種の試験に合格されたとき、次回以降の試験の申請時まで免状の交付を受けていないと試験の科目免除が受けられません。

また、乙種第1類または第5類の受験者で火薬類免状を有する方は、申請により、「物化」の一部、「性消」の一部の免除を受けることができます。

乙種危険物取扱者試験における試験科目等の免除及び添付証明書については、次表のとおりです。

免除資格者	免除類別	試験科目(略称)	免除内容	問題数	合計	試験時間	証明書類
乙種危険物取扱者免状を有する方	全部の類	① 法令	全部免除	0 問	10 問	35 分	危険物取扱者免状
		② 物化	全部免除	0 問			
		③ 性消		10 問			
火薬類免状を有する科目の一部免除申請者	第1類 第5類	① 法令		15 問	24 問	1 時間 30 分	火薬類免状
		② 物化	一部免除	4 問			
		③ 性消	一部免除	5 問			
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する科目免除申請者	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0 問	5 問	35 分	危険物取扱者免状及び火薬類免状
		② 物化	全部免除	0 問			
		③ 性消	一部免除	5 問			

(注) 1. (書面申請の場合)

- ・火薬類免状を有する方は、受験願書A面の「科目免除」欄の「受ける」「受けない」のいずれかに○を、乙種危険物取扱者免状を有する方は、同欄の「受けている」に○を記入してください。
- 証明書類の免状は、コピーを受験願書B面裏に貼付してください。

(電子申請の場合)

- ・電子申請システムの指示に従ってください。

2. 火薬類免状は、次の免状をいいます。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状(火薬類取締法)
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状(火薬類取締法)

(3) 丙種危険物取扱者試験

ア 受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

イ 試験科目の免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、次表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、 消防学校の教育訓練のうち基礎教育ま たは専科教育の警防科を修了した方	① 法令		10 問	20 問	1 時間 00 分
	② 燃消	全部免除	0 問		
	③ 性消		10 問		
証明書類		④ 消防団員歴を証明する書類（消防団長等が証明するもの（コピー可）） ⑤ 消防学校の教育修了証（消防学校長が証明するもの（コピー可））			

(注) (書面申請の場合)

- ・免除資格者は、④及び⑤の証明書類を受験願書B面裏に貼付してください。

(電子申請の場合)

- ・電子申請システムの指示に従ってください。

4 試験手数料 (一旦払込まれた試験手数料は、お返しできません。消費税非課税)

試験手数料は下記のとおりです。

甲 種	乙 種	丙 種
7, 200円	5, 300円	4, 200円

5 試験の方法

甲種及び乙種については5肢択一式、丙種については4肢択一式の筆記試験です。
解答方法はいずれもマークシート方式で、それぞれの解答カードに記入します。

6 合格基準

甲種、乙種および丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。(試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、3(2)により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

7 受験申請

(1) 受験申請方法は「書面申請(願書による受験申請)」(P4)と「電子申請(インターネットからの受験申請)」(P5)の2通りがあります。

ただし、同一試験日には、「書面申請」と「電子申請」を同時に申請することはできません。

(2) 受付期間経過後の願書の取り下げ及び試験日・種類・受験地の変更は認められません。

(3) 第1回から第4回の乙種第4類の試験は、午前の部と午後の部を実施しますが、午前・午後は当センターが指定し、受験票に明記します。受験者は原則として選択することができませんので、午前・午後のどちらの指定を受けても良い前提で出願してください。ただし、受験者数の少ない試験会場は、午前の試験を実施しない場合があります。

8 書面申請による受験手続

(1) 書面申請で提出する書類は下表のとおりです。

提出書類	留 意 点	
① 受験願書	受験する種類（１種類につき１部）ごとに作成してください。 また、同一日に「乙種の複数受験」または「併願受験」を申請する場合は一緒に提出してください。（P7. 10、願書作成 P12～14 参照）	
② 振替払込受付証明書（お客さま用） （当センター指定の払込用紙で試験手数料の払込みをした方）	当センター指定の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面の指定の欄にのり付けしてください。（P5、P13 参照） ※郵便局窓口で押印された日附印のあるもの	
③ 危険物取扱者免状のコピー （科目免除の有無にかかわらず）	該 当 者 の み	すでに危険物取扱者免状を１種類でも取得している方は、必ず受験願書B面（裏）の指定の欄にのり付けしてください。
④ 甲種受験資格を証明する書類 （コピー可）		甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。（P15～20 参照）（注１）（注２）
⑤ 火薬類免状のコピー		乙種第１類又は第５類を受験される方で、火薬類資格による試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。（P2～3、３（２）参照）（注２）
⑥ 消防団員歴を証明する書類及び消防学校の教育終了証（コピー可）		丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。（P3、３（３）参照）（注２）

(注1) 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票(控)又は試験結果通知書(いずれも資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。)を提出することにより甲種の受験資格の証明書に代えることができます。(コピー可)

(注2) 添付する証明書等は受験願書B面裏の所定の欄に貼付してください。

(2) 書面申請の試験手数料払込方法（アまたはイのどちらかの方法を選んでください）

ア 受験願書と一緒にお渡しした当センター指定の『郵便局（ゆうちょ銀行）窓口用払込用紙（試験用）』（他の用紙では受付できません）を使用する場合

前記4の試験手数料を郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。（別途郵便局の手数料が必要です）※ATMは使用しないでください。

次に、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面の試験手数料欄にのり付けしてください。（P13 参照）紛失した場合、再度払い込みが必要となります。本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」では受付できません。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を発見したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

事業所、学校などで同時に2名以上の受験者がいる場合、試験手数料を一括して払い込むこともできます（2次元コードを経由した決済を除く）。

この場合、別紙として受験者氏名、受験種類、金額、合計額を記入した名簿を同封し、名簿の最初に記載した方の受験願書の所定の位置に、総額の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼り、全員分を一括して提出してください。また、この証明書の払込氏名欄には、受験申請者のうち1名の氏名及び団体名を記入してください。

なお、個人で複数種類の受験する場合も一括払込をすることができます。（2次元コードを経由した決済を除く）

イ 願書B面の2次元コードを経由した決済の場合（一括払い込み不可、願書ごとに決済）

払込み方法は、次の4種類から選択できます。所定の払込手数料（消費税込み）が必要になります。

決済完了後、決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）を受験願書B面の決済完了番号記入欄に記入してください。

決済方法	決済内容
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式、オンライン方式
コンビニエンスストア決済	セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ（一部店舗を除く）
クレジットカード決済	VISA、Master Card、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース
スマホ決済	PayPay、メルペイ

※ 一般財団法人消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

(3) 受験願書提出先及び書面申請に関する問い合わせ先と注意事項

一般財団法人消防試験研究センター 島根県支部（住所、電話番号等は表紙参照）

- ・持参する場合は、受付期間の9時から17時までです。（土日祝日を除く）
- ・郵送の場合は受付最終日の消印まで有効です。封筒の表に「危険物取扱者試験願書在中」と朱書きしてください。（P22 封筒用宛名ラベルをご利用ください）

9 電子申請による受験手続

(1) 申請方法

ア 電子申請により手続きをされる方は、

一般財団法人消防試験研究センターホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>）から申請してください。ホームページ上の「電子申請手続きの注意事項」を、必ず事前によく確認してから申し込んでください。

イ 受験資格証明書等の準備

危険物取扱者免状以外の資格で、試験科目の一部免除を希望又は甲種危険物取扱者試験を受験する方は、P3 又はP15～20を参照し、証明書類を電子ファイル化（JPEG形式又はPDF形式）したものを申請情報入力画面に従ってアップロードしていただきますので、準備をお願いします。

電子ファイル化に際しての留意事項
1. 電子ファイル化は、 ①デジタルカメラ・スマートフォンで撮影したもの又はスキャンしたもの ②証明書類の全体が鮮明に確認できるもの ③印影が欠けていないもの 2. 証明書類を撮影する場合は、机等の平らな場所において全体を写し、ピントを合わせて鮮明に撮影してください。 3. 原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。 4. アップロードできるファイルサイズは合計10メガバイトまでです。 【注意】 ご自身の受験資格の有無は、必ず事前に本試験案内、ホームページでご確認ください。ご不明な場合は、島根県支部にお問い合わせください。

ウ 注意事項

スマートフォンからも電子申請はできますが、願書情報の入力において、携帯電話会社の提供するメールアドレスやフリーメールアドレスを登録された場合は、携帯電話会社やフリーメール運営会社が行っている迷惑メール対策等により、当センターから送るメールが受信できないことがあります。

詳細は、一般財団法人消防試験研究センターホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>) をご覧ください。

エ 電子申請による再受験について（試験日、受験番号及び資格判定コード等を入力するもの）

過去3年以内に書面申請又は電子申請により受験した試験種類（合格した試験種類を除く。受験地は問いません。）に限り（乙種については受験した類以外も可）、電子申請することができます。

再受験の申請は、証明書類等の添付は必要ありません。

ただし、過去3年以内に受験した時の受験票若しくは受験票(控)又は試験結果通知書を持っていない方は、再受験の電子申請はできません。

(2) 電子申請の試験手数料払込方法

払込み方法は、次の4種類から選択できます。所定の払込手数料（消費税込み）が必要になります。

決済方法	決済内容
ペイジー (Pay-easy)	情報リンク方式、オンライン方式
コンビニエンスストア決済	セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く）
クレジットカード決済	VISA、Master Card、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース
スマホ決済	PayPay、メルペイ

※ 一般財団法人消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

(3) 電子申請に関する問い合わせ先と注意事項

電子申請に関する問い合わせ先
一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室 専用電話(全国共通)0570-07-1000 (有料) 受付時間 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く) 一般財団法人消防試験研究センターホームページ https://www.shoubo-shiken.or.jp/

・電子申請は受付初日の9時から最終日の23時59分まで24時間受け付けます。ただし、システムメンテナンス時は除きます。

10 複数種類の受験

(1) 【複数受験】同一時間帯に乙種の複数種類を受験する場合

ア 既に乙種の免状を有する方は、同時に乙種の他の類を4種類まで受験できます。

この場合、試験時間は1種類につき35分間です。

(例) 3種類受験の場合の試験時間は、35分×3種類＝1時間45分

イ 乙種の免状を有しない方は、同時に乙種を2種類まで受験できます。

この場合、「法令」と「物化」は同じ問題となりますが、2種類目も解答カードを記入する必要があります。そのため、2種類目の試験時間は「性消」の35分と「法令」と「物化」の解答を転記するための10分が加算され45分間となり、合計2時間45分となります。

(2) 【併願受験】異なる試験時間帯に2種類を受験する場合

第1回から第4回の試験においては、午前中に実施する乙種第4類、丙種の試験とは別に午後を実施する甲種、乙種の試験を受験することができます。ただし、乙種第4類を午前と午後の両方で受験することはできません。

※ 第6回の試験では、乙種と丙種との併願はできません。

※ 午前中の乙種第4類を受験し、午後の試験で乙種第4類以外の複数(2種類)を受験することも可能です。希望される方は受験願書を3通同封して申し込んでください。

(3) 申請方法(複数受験・併願受験共通)

(書面申請の場合)

・複数受験及び併願受験いずれも受験する種類ごとに受験願書を1部ずつ作成し、一緒に封筒に入れて提出してください。(それぞれに試験手数料が必要ですが、一括払込をすることもできます。(2次元コードを経由した決済を除く) P5 参照)

(電子申請の場合)

・電子申請システムの指示に従ってください。

11 試験当日の注意事項

(1) 持ち物

ア 受験票(氏名を記入し、縦4.5cm×横3.5cmの写真をのり付けしたもの)

※ 複数受験者は種類ごとに受験票が必要です。

イ 鉛筆又はシャープペンシル(いずれもHB又はB)

ウ 消しゴム

(2) 試験会場と集合時間

受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認のうえ、集合時間までに着席してください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

(3) その他

ア 次の場合は、受験することができません。

① 受験票がない場合

② 受験票に写真を貼っていない場合

③ 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具(ボールペン等)を使用して解答カードにマークした場合は、機械が読み取れず、0点となることがありますので、絶対に使用しないでください。

ウ 参考書、法令集等の参照は一切できません。

エ テンプレート等の定規類、下敷、電卓、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は一切使用できません。電子機器類は必ず電源を切りカバン等にしまってください。また、試験室内では、原則として腕時計の着用はできません。

オ 試験問題集および解答カードは持ち帰ることはできません。また、問題集の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影することもできません。このような行為は、失格となります。

- カ 試験会場で注意事項を守らなかったり、係員の指示に従わなかったり、その他不正行為を行った受験者には、受験を拒否し、退場を命じることがあります。
- キ 台風その他の事故等により会場や日程を変更した場合には、島根県支部からの緊急情報としてホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- ク 身体の障害等により受験に際して必要な配慮(車椅子、補聴器等の使用など)を希望される場合は、受験申請をする前にご相談ください。

なお、内容によっては、ご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

12 受験票及び写真について

(1) 受験票の送付方法等

ア 書面申請の場合

- ・受験願書を受理したのち、受験者に受験番号、試験会場、試験開始時間等を記載した受験票(圧着ハガキ)を、試験日の概ね2週間前に発送します。
- ・試験日の1週間前になっても届かない場合は、当センター島根県支部に電話でお問い合わせください。

イ 電子申請の場合

- ・受付期間終了後、申請時に登録された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを当センターから概ね2週間前までに送信します。受験票を当センターホームページからダウンロードして印刷してください。メールが届かない場合でも、試験日の概ね2週間前からダウンロードできます。
- ・印刷するときに、拡大・縮小して印刷しないでください。

ウ 書面申請、電子申請共通

受験票の氏名欄は、受験者の氏名を「かい書」で必ず記入してください。

(2) 写真について(書面申請、電子申請共通)

写真は、受験者本人の確認及び危険物取扱者免状の作成に使用します。

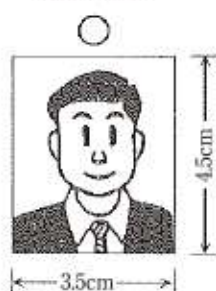
次の【写真の条件】に適合した写真の裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記載して、しっかりと受験票にのり付けしてください。(セロハンテープは不可)

【写真の条件】

- ・縦4.5cm×横3.5cmの大きさ
- ・試験日前6カ月以内に撮影された鮮明なもの(カラー、白黒のどちらでも可)
- ・正面、無背景、無帽(申請者が宗教上又は医療上の理由により顔の輪郭を識別することができる範囲内において頭部を布等で覆う者である場合を除く。)の枠なしのもの
- ・上三分身像又はパスポート規格
- ・デジタル写真は、写真専用紙に印刷し、にじみ等のない鮮明なもの

写真の例

良い写真



悪い写真



不適切な写真

- × 写真をカラーコピーしたもの
- × 写真用紙以外に印刷したデジタルカメラの写真
- × 既定のサイズ(縦4.5cm×横3.5cm)でないもの
- × サングラス、帽子を着用しているもの
(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)
- × 背景に壁の模様や家具等が写っているもの
- × ピントが合っていない不鮮明なもの

【書面申請者用受験票】※この受験票はイメージです。

切り離して持参してください。

090-0886
島根県松江市母衣町55
ホロアパートA3-1号
消防 一 郎 様

受験票
一般財団法人 消防試験研究センター 島根県支部
〒890-0886 島根県松江市母衣町55
島根県林業会館2階
Tel 0852-27-5819
909 9999 0001

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-0054	試験の種類	乙種第4類
氏名	ショウゴウ イサロウ		
氏名	消防 一 郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 8時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町 1-1-1 受験票メッセージ1→ 受験票メッセージ2→ 〇〇〇講習室		
免除科目	免除科目なし	資格判定	01
既得免許	西		

※記載内容を複写し、訂正箇所がありましたら、ご指摘ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場まで確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦 4.5cm × 横 3.5cm
写真の裏面に氏名・受験
及び撮影年月日(記載)
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、暴言等の上
三分身像又はパスポート
像等)
しっかりの9割けして貼
付け、(B4用紙・糊等)

受験番号	E1-0054	試験の種類	乙種第4類
氏名	ショウゴウ イサロウ		
氏名	受験票は必ず「かい書」で記入してください。 消防 一 郎		
試験日時	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日(1/2) 8時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町 1-1-1 (試験室) 11001 講習室		
免除科目	免除科目なし	資格判定	01
既得免許	西		

0010211229506100013 免なし
001-01-5001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。

写真を貼付
※セロハンテープ厳禁

受験者本人が「かい書」で記入

注 意 事 項

- 1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入場してください。
- 3 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。
- 7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 10 指定された場所以外では喫煙できません。
試験会場によっては全面禁煙のところもあります。

P 8に示す写真を貼付
(はがれないように)
セロハンテープ厳禁

一般財団法人 消防試験研究センター 島根県支部
〒690-0886 Tel 0852-27-5819
島根県松江市母衣町55 島根県林業会館2階

危険物取扱者試験 受験票

写 真

縦 4.5cm × 横 3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢
及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の
上三分身像又はパスポート
規格)

しっかりとリ付けて
ください(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0057	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ イチロウ	受験番号を「かい書」で記入してください。	
氏 名	消 防 一 郎		
試 験 日 時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町 1-1-1 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状	丙		

6014211225050E1-0013 免なし

001-01-0001 0001 (1234)

試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-0057	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ イチロウ		
氏 名	消 防 一 郎		
試 験 日 時	令和〇〇年 〇〇月〇〇日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇町 1-1-1 受験票メッセージ1……> 受験票メッセージ2……> 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状	丙		
受 験 者 現 住 所	松江市母衣町55 ホロアパートA3-1号		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。

次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
 - 2 受験票に写真を貼っていない場合
 - 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

受験者本人が「かい書」で記入

背中合わせ(山折り)にして、
のり付けをしてください。

下半分は本人控用です。
切り離して、上半分だけを試験当日
持参してください。

※ ダウンロードした受験票は、A4サイズの下紙に印刷してください。

なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

※ 上部の受験票と下部の受験票(控)を切り離してください。上部の受験票は山折りしてのり付けをした上、必ず写真を貼り、氏名を記入して試験会場へ持参してください。

1 3 合格発表

- (1) 合格発表日は、それぞれの試験について表紙に記載のとおりです。
- (2) 合格者の受験番号を、当センター島根県支部に公示するとともに、当センターのホームページに合格発表日の正午から掲載します。また、受験者全員に結果通知書（圧着ハガキ）で合否の結果を直接通知します。この場合、試験科目ごとの正答率も記載してお知らせします。
- (3) 試験結果の合否に関する電話による問い合わせ、試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。
- (4) 合格発表日から1週間過ぎても「結果通知書」が届かないときは、当センター島根県支部へお問い合わせください。

1 4 合格後の免状交付申請の手続き

- (1) この試験に合格された方は、次の①～④の書類等を提出してください。

（郵送または持参のいずれでも可）

① 免状交付申請書及び結果通知書

- ・申請書の記載内容に誤りがないかを確認し、必ず申請者氏名・電話番号を記入して提出してください。署名のないものは受け付けできません。
- ・「結果通知書」は絶対に切り離さないでください。

② 交付手数料

- ・島根県収入証紙 2,900円分（1種類につき）を申請書裏面の手数料欄に貼ってください。（収入印紙ではありません。）
- ・島根県収入証紙は、島根県内の山陰合同銀行本・支店、島根銀行各支店等で販売しています。
- ・県外の方は、「現金書留」封筒に申請書等と現金（手数料相当分）を同封し、送付してください。（送金に対しての領収書は発行しません。）

③ 既得免状

- ・既に交付を受けている危険物取扱者免状を必ず提出してください。
- ・免状を紛失している場合は、事前又は同時に再交付申請が必要です。

④ 新しい免状を申請者へ郵送するための封筒（免状送付用封筒）

- ・定形封筒（長さ14～23.5cm、幅9～12cmのもの）の表面（宛名）に、申請者の住所・氏名を記入し、460円分（簡易書留郵便料金（令和7年3月1日現在））の郵便切手を貼ってください。
- ・封筒の裏面右下に受験番号を記入してください。
- ・同一人が複数合格した種類を同時申請する場合の、免状送付用封筒は1通です。
- ・2名以上まとめて申請する場合は、郵便料金について事前に支部へお問い合わせください。

(2) 申請期日等

- ・初めて乙種の試験に合格されたとき、次回以降の試験の申請時まで免状の交付を受けていないと試験の科目免除が受けられません。次回以降の試験で科目免除を受ける方は、結果通知書に記載された指定期日までに、免状の交付申請を行ってください。
- ・試験日後6カ月以上経過して申請する場合は、申請日前6カ月以内に撮影した写真1枚が必要になります。

(3) 免状交付申請先及び問い合わせ先

一般財団法人消防試験研究センター島根県支部（表紙の住所、電話番号、P21の地図を参照）

受験願書の記入要領

- ・受験願書A面右下の（記入上の注意）をよく読んでから、この記入例にしたがって、黒色のボールペンでかい書で正しく書いてください。
- ・なお、書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。（訂正印は不要）
- ・「都道府県等コード表」は、受験願書B面裏にあります。

A面の記入例

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

左づめで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

満点、半満点は1マスを使用してください。

島根県支部へ受験を申請する方は、「島根」と記入してください。

申請する日を記入してください。

外国籍の受験者は、「外国籍」と記入してください。

受験願書B面裏の「都道府県コード」を記入してください。

局番等の間は1マス使用して「-」でつないでください。

職場又は自宅等の平日の日中に連絡が取れる電話番号を記入してください。

記入は任意です。

3ヶ月以内に島根県以外で受験申請又は受験した方は記入してください。

主となるものに○をつけてください。

免状写真下に記載されている12桁の番号を記入してください。

同じ試験日に2種類以上受験する場合は、この願書以外に受ける種類を記入してください。（P7参照）

危険物取扱者免状の有無のどちらかに必ず○をつけてください。

この試験案内表紙の試験日等を参照してください。

甲種の受験者のみ受験資格の略称を記入してください。（P15表参照）

火薬類免状を有する方のみ、いずれかに○をつけてください。

危険物の免状の交付を既に受けている方は、該当する種類全部を記入してください。また、裏面に既得免状のコピーを貼付してください。

（元号）
昭和…3
平成…4
令和…5

（記入上の注意）
● 本願書は、黒色のボールペンを使用してください。
● 本願書は、1枚の紙に記入してください。
● 本願書は、1枚の紙に記入してください。
● 本願書は、1枚の紙に記入してください。

（A面）試験センター発行 507

身体に障がい等があるため受験に際し配慮が必要な方は、団体コード枠に次のコードをご記入ください。

状況	コード
下肢等が不自由で座席に配慮が必要な方	701
聴覚が不自由で試験の事前説明に配慮が必要な方	702
その他（申請の際に状況をお知らせください）	703

B面への手数料貼付方法

B面は、A面を記入すると複写されるため、記入は不要です。

模式第25(第57条:關係)

危險物取扱者試験受験願書

複写

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		郡道府県名	島根	申請日	07 年 04 月 07 日
申請者氏名	消防		イチロウ 一郎		
生年月日	大、昭、平、令	年	月	日	島根 郡道

(省略)

払込用紙で払込みの場合

試験日	07 年 06 月 08 日
試験種別	甲 ㊟ 西 種 一 第 4 類
受 試 地	松江市
申請受領 費	
科目免除	大規模製造保安責任者受状又は大規模取扱保安責任者受状による試験科目免除を 受ける 科目免除 受けていない 乙種危険物取扱者受状の交付を 受けていない

2次コード経中でお申し込みの場

2次元コード経由で払込みの場合

◎2次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。



決済完了メールに記載されている
決済完了番号（18桁）を記入して
ください。

以下を引用していただく。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア
ペイジー、PayPay、メルペイ

決洛完了番勢 (1.8折)

~~原表で決済元と留分を「国」=記入していただく。~~

A horizontal number line from 0 to 100. The line is marked with numbers every 10 units (0, 10, 20, 30, 40, 50, 60, 70, 80, 90, 100). Below the line, there are boxes for tens and ones. The first box is labeled '10' and contains the number '10'. The second box is labeled '20' and contains the number '20'. The third box is labeled '30' and contains the number '30'. The fourth box is labeled '40' and contains the number '40'. The fifth box is labeled '50' and contains the number '50'. The sixth box is labeled '60' and contains the number '60'. The seventh box is labeled '70' and contains the number '70'. The eighth box is labeled '80' and contains the number '80'. The ninth box is labeled '90' and contains the number '90'. The tenth box is labeled '100' and contains the number '100'.

1 この用語の大ききは、日本愛国新聞に於てすること。
2 本誌の例は、本誌の刊する紅蓮寺原を記入すること。ただし、刊国録の者は、「刊国録」と記入すること。
3 本誌の例は、記入しないこと。

◎払込用紙で払込みの場合

ここに
「振替払込受付証明書」を
はってください。

[illegible]

圖書識別番号: 1120112345673

無愛無情無

12345

「振替払込受付
証明書（お客さ
ま用）」をこの部
分に貼ってくだ
さい。
必ず全面のり付
けとし、セロハ
ンテープは絶対
に使用しないで
ください。

払込票に関する注意事項

所定の払込用紙を使って、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。

ATMで払い込まないでください。

本人の受領書（控え）です。これを貼った受験願書は受付できません。

赤枠部分の証明書
(お客さま用)を
受験願書B面に貼
ってください。

00		東京		払込取扱票									
00		170		3		136220		金額		¥		000	
一宮建設法人		消防試験研究センター											
* (郵便番号 490-0886)		島根県松江市母衣町55											
住所		ホロアパート A3-1号											
氏名		消防 一郎											
(電話 090-1234-XXXX)		・郵便物 (ゆうちょ銀行) の窓口で払い込み。・「郵便払込交付書簡筒 (お書き不用)」に自印の押印を3つまで (お書き不用) を貼ってください。 ・顧客には、必ず自印がある「郵便払込交付書簡筒 (お書き不用)」を貼ってください。 ・郵便物訂立と郵便物とを。											
日附													

振替払込請求書兼受領証

00170	3
136220	
一般試験センター 消防試験研究センター	
Y O O O	
消 防 一 郎	
TEL 090-1234-XXXX	
0 0 0 0	

[illegible]

払込金額を記入し
てください。
甲種 7,200 円
乙種 5,300 円
丙種 4,200 円
金額の前に必ず
¥マークを記入し
てください。

「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失されても、当センターでは責任を負えません。

日付け印がないと受付できません。
必ず押されているか確認してください。

B面裏に関する注意事項

「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。
会社印及び証明者の印の押印を忘れずに受けてください。他の証明書でも証明内容が充足していれば支障ありません。(他の受験資格で受験される方、甲種以外を受験される方は必要ありません。)

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

受験資格、科目免除の証明書等をこの部分にのり付けしてください

都道府県等コード表

北海道01	福島07	東京13	山梨19	滋賀25	鳥取31	香川37	熊本43
青森02	茨城08	神奈川14	長野20	京都26	島根32	愛媛38	大分44
岩手03	栃木09	新潟15	岐阜21	大阪27	岡山33	高知39	宮崎45
宮城04	群馬10	富山16	静岡22	兵庫28	広島34	福岡40	鹿児島46
秋田05	埼玉11	石川17	愛知23	奈良29	山口35	佐賀41	沖縄47
山形06	千葉12	福井18	三重24	和歌山30	徳島36	長崎42	外国籍99

【記入例】

乙種危険物取扱実務経験証明書	
氏名	〇〇〇〇 〇〇年〇〇月〇〇日生
取り扱った危険物	第4類 品名 ガソリン
取り扱った期間	平成5年4月1日から 令和7年4月6日まで (32年 月)
製造所等の区分	・製造所 ・貯蔵所 ☒ 取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。	
証明年月日	令和7年4月7日
事業所名	(株)〇〇石油
証明者	役職 〇〇 氏名 〇〇〇〇 電話 - -
	印
	証明者の印

甲種を「乙種危険物取扱者免状を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上」の資格で受験する方は事業主等の証明が必要です

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい(消防法第13条の3第4項第1号及び第2号)。

事業所(会社等)の印

証明者の印

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

裏

表

乙種・丙種の危険物取扱者免状所有者は、免状のコピー(表・裏とも)をこの欄に貼ってください

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

(B面裏)

甲種危険物取扱者試験の受験資格

次表に示す対象者に該当する方は、甲種危険物取扱者試験の受験資格があります。

対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄 記入略称	※証明書類
[1] 大学等において 化学に関する学 科等を卒業した 方(専門職大学 の前期課程を修 了した方) (別表1参照)	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校の 専攻科・中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業 能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、 外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書、 卒業証書又は学位記 注) 学科等の名称が明 記されているもの
[2] 大学等において 化学に関する授 業科目を15単 位以上修得した 方 (別表2参照)	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大 学、高等専門学校(高等専門学校は専門科目 に限る)、大学院、専門職大学院、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、 海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発 総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力 開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書 又は 成績証明書 注) 修得単位が明記 されているもの
[3] 乙種危険物取扱 者免状を有する 方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危 険物製造所等における危険物取扱いの実務経 験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者 免状及び乙種危険物 取扱実務経験証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交 付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	4種類	乙種危険物 取扱者免状
[4] 修士・博士の学 位を有する方 (別表1参照)	修士、博士の学位を授与された方で、化学に 関する事項を専攻したもの(外国の同学位も 含む。)	学 位	学位授与証明書、学 位記、修了証書又は 修了証明書 注) 学位を取得して いること、かつ、化 学に関する事項を専 攻したことがわかる もの

※証明書類については、原本又はコピー(縮小可)したものを添付してください。

- [1]の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
- [1]、[2]の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。(ただし、表の証明書類に次の(1)又は(2)の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。)
(1) 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
(2) 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面(19ページの書式例1を参照してください。)
- [2]の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- [2]の「単位修得証明書(危険物取扱者)」は、19ページの書式例2を参照してください。
- [3]の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。20ページの書式例3及び受験願書のB面裏の様式を参照、使用してください。

- 6 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 7 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票(控)又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。ただし、いずれも資格判定コード欄に番号が印字されているものに限りです。(コピー可)
- 8 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。
- 9 証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類(コピー可)を証明書類と併せて提出してください。(例：運転免許証(旧姓記載)、戸籍抄本、住民票等)

別表 1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例)人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

別表 2

化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例)進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目(講義、演習、実験、実習及び実技を含む)

化学の授業科目の名称							
ア	アモルファス物性工学	エ オ カ	エレクトロニクス材料工学	カ	化工熱力学	カ キ	官能基変換論
	安全管理学		応用・プロセス工学		化工物理学		機器分析
	安全工学		回析結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学		火薬学		機能性材料工学
	移動速度論		界面電子工学		ガラス工学		機能性触媒工学
	医薬品安全性学		界面物性		ガラス材料		機能性有機材料
	医薬分子設計学		科学史		ガラス状態論		機能セラミック論
エ	医用高分子機能学		核燃料工学		ガラス物性		凝固論及び結晶生成
	衛生工学		核燃料サイクル持論		環境汚染物質分析学		金相学
	衛生薬学		核融合概論		環境物質工学		金属学
	栄養学		核融合工学概論		感光物性論		金属加工学
	エレクトロセラミックス		化工熱工学		岩石学		金属工学

キ	金属材料学 金属材料工学 金属精錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性	サ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業排水処理	セ	生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物工学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成持論 製薬学 生理活性物質学 製錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基礎材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセシング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性持論	テ	定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学 同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニューセラミック持論
ケ	計算溶液持論 結晶回析 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式持論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学 耐火物概論 耐熱材料持論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 超高温材料 調剤学	ト	毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニューセラミック持論
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料持論 高機能材料プロセス持論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	スセ	水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学	タ	耐火物概論 耐熱材料持論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 超高温材料 調剤学 鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金	ニネ	燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学
				チ	ノ	農薬学	
				テ	ハ	バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論 非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学	

ヒ	非鉄材料科学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析 肥料科学	フ	分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション持論 分子情報計測学 分子生物学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ミ	水処理実験 水の分子工学持論	ユ	有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電界合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス持論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学	ヘ	平衡論 平衡・反応論	メ	免疫薬剤学 木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学	ヨ	窯業工学 窯炉工学
		ホ	放射線計測学 放射線物性計測学	モ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー
		マ	膜機能工学 マテリアル工学	ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	レ	レオロジー
		ミ	水処理工学	ユ	有機機器分析		

書式例 1

専修学校用受験資格証明書

〇〇第 号 甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用) 〇〇年 月 日入学 〇〇科〇〇コース 〇〇年 月 日修了 氏名 〇〇 〇〇 年 月 日生	
学校教育法第 124 条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 〇〇 年 月 日 号	
課 程 の 名 称	〇〇〇〇専門課程
修 業 年 限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間
上記のとおり証明する。 年 月 日 (専修学校の所在地) 〇〇専門学校 学校長 氏名 〇〇 〇〇 印	

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2

単位修得証明書(危険物取扱者)

〇〇第 号 単位修得証明書(危険物取扱者) 〇〇年 月 日入学 〇〇部〇〇〇〇科 〇〇年 月 日修了 氏名 〇〇 〇〇 年 月 日生			
化学に関する 科 目 名	修得 単 位	化学に関する 科 目 名	修得 単 位
有 機 化 学	4	高 分 子 化 学	2
無 機 化 学	4	分 析 化 学	2
燃 焼 工 学	3	反 応 速 度 論	2
上記のとおり証明する。 年 月 日 〇〇大学 学長 氏名 〇〇 〇〇 印			

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
《注》 学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則とし、そのまま単位として認めます。

書式例3

乙種危険物取扱実務経験証明書

乙種危険物取扱実務経験証明書				
氏 名	(年 月 日生)			
取り扱った危険物	類別	第 類	品名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで (年 月 日)			
製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
上記のとおり相違ないことを証明します。				
証明年月日	年 月 日			
事業所名	印			
所在地				
証明者	職 名			
	氏 名	印		
	電話番号	()		

※証明書の内容について、問合せする場合があります。

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

◎ 試験会場予定施設

試験会場は次の施設を予定しています。

ただし、施設の都合等で変更することがあります。

受験地	試験会場予定施設	場所
松江市	島根県立産業交流会館「くにびきメッセ」 ポリテクセンター島根 島根県林業会館 島根県職員会館 松江テルサ 島根県民会館	松江市学園南1丁目2番1号 松江市東朝日町267 松江市母衣町55番地 松江市内中原町52番地 松江市朝日町478-18 松江市殿町158
出雲市	朱鷺会館	出雲市西新町2丁目2456-4
大田市	島根県立男女共同参画センター「あすてらす」	大田市大田町大田イ 236-4
浜田市	サンマリン浜田 いわみーる	浜田市原井町3050-9 浜田市野原町1826-1
益田市	益田市民学習センター ジュンテンドー研修センター「ジャストホール」	益田市元町11-26 益田市遠田町2179番地1
隠岐の島町	島根県立隠岐水産高等学校	隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2

いずれの施設も付近の商業施設等への迷惑駐車は絶対にしないでください。

試験当日の試験会場は、受験票で確認してください。

—— 個人情報取り扱いについて ——

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

- 1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

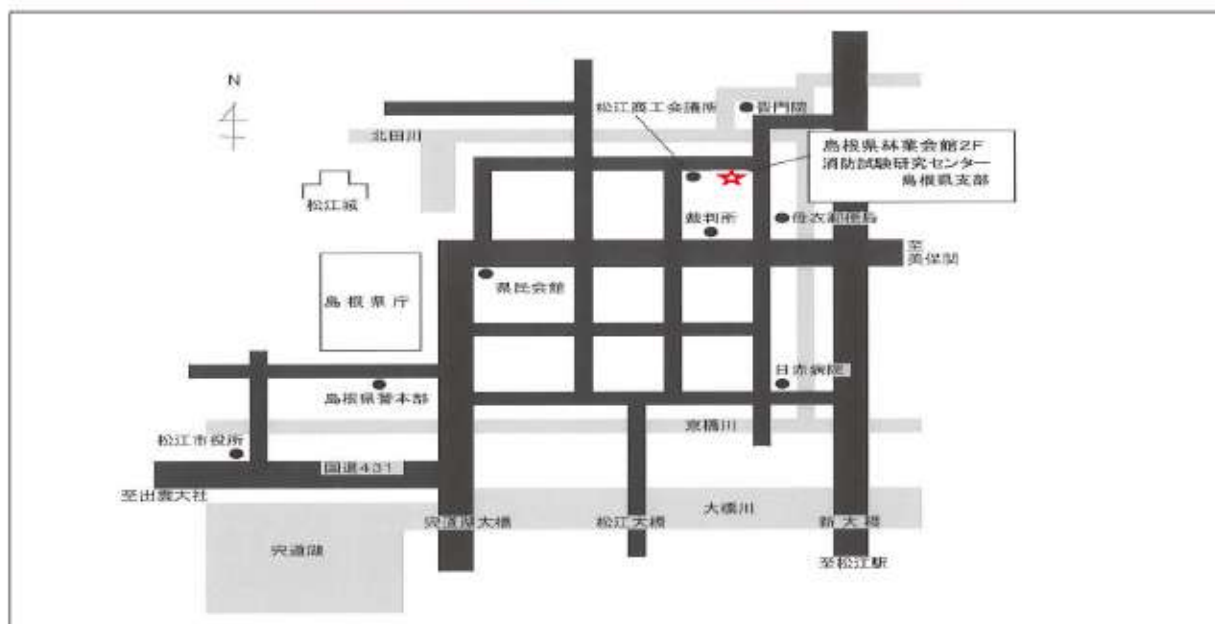
- 2 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。

その場合の業務委託処理は、個人情報保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

一般財団法人消防試験研究センターは、消防法に基づく指定試験機関であり、受験準備のための講習会や参考図書の販売等は、一切行っておりません。

一般財団法人 消防試験研究センター 島根県支部 案内図



受験願書を作成の後、次の表で最終チェックをしてください。(書面申請の場合)

願書	✓欄	チエック項目
A面		氏名・生年月日・本籍・住所等に誤りはありませんか。(住所は受験票等を送付するために使用しますので、郵便物が届くように正確に記入してください。)
		試験日・試験種類・受験地は正しいですか。(受付締め切り後は変更できません。)
		「免状取得の有無」欄は記入してありますか。 危険物取扱者免状を取得していない方は「無」に○をしてください。
		すでに危険物取扱者免状の交付を受けている方は、免状番号、交付年月日、交付番号、交付知事等を記入しましたか。
B面表		(払込用紙で払込みの場合) 払込み用紙の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼付しましたか。(本人用の「振替払込請求書兼受領証」、日附印のないものは受付できません。) (2次元コード経由で払込みの場合) 決済完了番号(18桁)を記入しましたか
B面裏		受験資格又は科目免除を受けるための資格を証明する書類等を貼付しましたか。
		実務経験の証明で受験する方は、事業所(会社等)の印と証明者の印が押印してありますか。
		すでに危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼付しましたか。

↓受験願書を送付する際の宛名に利用してください。(切り取って封筒の表面にのり付けしてください)

〒690-0886 島根県松江市母衣町55番地 島根県林業会館2F 一般財団法人 消防試験研究センター島根県支部 行 (危険物取扱者試験願書在中) 差出人氏名: _____	〒690-0886 島根県松江市母衣町55番地 島根県林業会館2F 一般財団法人 消防試験研究センター島根県支部 行 (危険物取扱者試験願書在中) 差出人氏名: _____
--	--

